

滋賀県レイカディア大学同窓会
日野分会だより

・ ・ な な い ろ ・ ・

滋賀県レイカディア大学同窓会
中部支部日野分会だより
発行日：2026年7月1日
発行者：滋賀県レイカディア大学
同窓会中部支部日野分会
分会長：福永 保
TEL：0748-52-1553



会津猪苗代町のキリシタン塚にて

日野分会長に就任して

第39期 北近江文化学科
分会長 福永 保

この度、令和8年度・9年度
日野分会長を拝命致しました
福永保です。

私は39期米原校北近江文
化学科卒業で、レイカディア大
学を通じて多くの講師の方や
同期の仲間とのご縁をいただ
き、卒業後も多方面で活動し
ております。

私は歴史調査が好きで、会津や松阪など蒲生氏郷ゆかりの地の人との交流も行っています。またレイカディア大学の同

レイカディア大学
卒業後の日々

第45期 園芸学科A 高岡 陽子

2023年3月に退職し、10月にレイカディアに入学しました。大学では園芸の知識や技能（野菜栽培・花壇づくり・樹木の剪定等）について学びましたが、1番の収穫は人生100年時代に向けて教育（今日行く所）と教養（今日用事がある）を深める事ができた事です。

卒業後は月に1回、サポートの会（園芸クラブ）の大学清掃活動や日野分会主催の「レイ大力

級生で「十人十色の会」という会を作り、滋賀県各地の史跡探訪を毎月1回実施しています。

日野分会は、毎月第3月曜日の日野駅南ないろレイ大カフェをはじめ、日野中学校の校庭のさつきの花壇の手入れやグラウンドゴルフ大会などの活動を行っています。

近年日野在住のレイ大入学者が増加して、同窓会会員も多くなりましたが、さらに日野分会の活動が活発になるよう注力していきたいと思っておりますので、皆様のご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。



十人十色の会 三井寺の料理店にて



「ともに学ばん・ともに遊ばん・行きなん」「人生一度きり 楽しみましょー」

フエ（日野駅
なないろ）の
お手伝いに参
加。そして4
5期園芸Aで
「モーリース
45」という
チーム名で
「地球市民の
森」のボランティアやレクリエーション、大学の城郭
探訪会／フォトウォーキングクラブ／登山同好会
等々に参加し、交流を深め人生を楽しんでいます。
日野（実家）の畑で野菜や花を栽培し、JAこう
かの地産地消倶楽部で野菜作りを学んでいます。
食べきれない旬の野菜は、JA直売所に出荷した
り、月に1回出店しています日野駅なないろの力
フエにて販売。カフェ「すみれガーデン（Smil
e Garden）」にはレイ大卒業後は、45期の
同期生や同窓会の方々にもたくさん来店いただき
うれしい限りです。

また行ける（氣力があり、体調が良く、家庭環境

が落ち着いていて、一緒に
楽しめる人がいる。間に人
生楽しもうとあちこちに旅
行に行っています。

最近では、2月に家族で
ドバイ・5月に主人と北海
道に行けたのが良い思い出
です。



レイカディア大学

同窓会活動と題して

中部支部日野分会副会長

第45期 園芸学科B 福永 典子

「レイカディア大学の会計なら」と引き受けさせていた。だいた、日野分会の副会長と同じだったと後で気が付いたくらい、同窓会の事をほとんど知らない状態です。

皆さんと一緒に、楽しく活動するお手伝いが少しでもできたらと思っています。

レイカを卒業してからは、ただ参加してきました。

レイカカフェ、一斉清掃、

仲間とレイカ大仲間とクルーズ船旅行にて



水口子どもの森のササユリと

同窓会の活動にできる。中学校花壇作業、総会などたくさんの方とお出合いできました。

園芸学科でも水口子どもの森のササユリ鑑賞会などに行っています。

趣味では、レイカの仲間とクルーズ船旅行に行ったり、手芸で

も、マルシェに参加したりと今までに無い初めての体験がありました。

この後、同窓会でも、皆さんとどんな体験ができるかと楽しみにしています。

よろしくお願いします。

『俳句』 やりませんか !?

第30期 園芸学科 中野 農



レイカディア大学で学ばれた皆様、これまでに重ねた豊かな経験や日々の感動を、五・七・五の十七音に書き残してみませんか？

俳句を意識すると、いつもの散歩道で見つける草花や季節の風が、新鮮な宝物に変わります。世界で一番短い文学ですから、体力に関係なく、自分のペースで一生続けられる最高の趣味になります。何よりの魅力は、仲間との交流です。



秀作は短尺懸けに。。

私たちの句会では、お互いの作品を読み合い、良いところを見つけ合って楽しめます。

「その情景、目に浮かびますね」と語り合う時間は、何にも代えがたい温かいひとときです。

難しいルールや、上手に作るという身構えは一切不要です。

皆様が培ってきた「確かな目」で感じたことを素直に詠めば、それだけで立派な名作になります。

新しい扉を開くのに遅すぎることはありません。ぜひ一度、私たちの俳句会を覗いてみませんか？皆様のご参加を心よりお待ちしております。

編集後記

7月の和名は「文月」と言っ。そして小生の誕生月でもあり、満年齢を迎える。去る5月20日の、本部定期総会をもって、同窓会の全ての役割を終えた。

この先は一会員として、心身ともに健康である限り、先号で述べたとおり、同窓会を「サード・プレイス」として、「活動」よりも「参加」に軸足を置きながら、新旧のご縁を大切に、この会報の広がり求めて、彷徨ってみよつかなと思っています。

そこで取材を名目に、町内外の山野市井へと、気ままに赴くアウトドアを、楽しんでみようかなと、思われる方があれば、やってみませんか？ 面田の（？）（俳句短歌で言えば吟行会）とっつ。。？

担当 第30期 地域文化 堀江 勇夫